

令和5年度第1回庄内地域保健医療協議会（庄内地域医療構想調整会議）  
議 事 概 要

日時：令和5年7月31日（月）18：30～19：56

場所：Web会議

1 開会

2 あいさつ（庄内総合支庁 佐藤保健福祉環境部長）

3 議題

（1）第8次山形県保健医療計画の策定について

- 事務局から資料1により説明
- 主な意見・質疑等

【医療提供体制について】

- ・ 医師数について、人数だけではなく年齢分布も考える必要がある。地区医師会の開業医の平均年齢が65歳に達している中で、在宅医療を担っている診療所の医師も高齢化しており、3年後、5年後に同じことが同じようにできるとは限らない。
- ・ 看護師数について、総数だけではなく地域包括ケアシステムを支えるのにふさわしい配置になっているかを含めて考える必要がある。
- ・ 訪問看護が増えないと今後増加する在宅医療の需要に対応できない。地域外から人材が集まってくるような魅力ある医療・介護体制を作っていくことが必要。

【医療的ケア児等について】

- ・ 医療的ケア児、障がい者や障がい児も含めて、医療・介護・福祉が連動した自立支援に向けた体制づくりを通じて、「地域共生社会」を作っていくことが必要。

【新興感染症等の発生・まん延時における医療について】

- ・ 新興感染症等の発生・まん延時において、高齢者施設としては入所者の健康と命を守ることが第一であり、また、施設の事業継続も重要。数値目標としている新興感染症等の発生を想定した訓練について、よろしく願いしたい。

（2）地域医療構想の推進について

- 事務局から資料2により説明
- 主な意見・質疑等  
特になし

(3) 外来機能報告に基づく紹介受診重点医療機関について

- 事務局から資料3により説明
- 主な意見・質疑等  
特になし

4 その他

特になし

【以上、19：56終了】